



いいなっつ農園

10月1日 収穫準備

まちづくり役員と農園ボランティア 27 名で、翌週行われる収穫の準備でサツマイモのつと里芋の茎切りやマルチはがし等を行いました。

1,200 本のサツマイモのつと里芋を 1 本 1 本鎌で切り粉碎。マルチと防草シートは再利用するため丁寧に巻き保管。子ども達が歩きやすいように草刈りもしていただきました。



10月8日 収穫祭

いいなっつ農園は「土に触れながら、苗を植え、育て、収穫し、家庭で食べてもらう」「世代を超えての交流」を目的として始まり今年で13回目。

3年ぶりに皆さんを招いての収穫祭を開催することが出来ました。210名の参加者は備中で起こしてもらってから抜く子。自分の移植ゴテで掘る人。それぞれ袋いっぱいサツマイモを詰めて笑顔いっぱい!小さな子は袋を持ち上げフラフラしながら家に持ち帰っていました。

町民文化祭でサツマイモは焼き芋として、里芋は袋詰めして販売し皆さんに喜んでいただきました。



10月22日・23日 笑顔が戻ってきました! やっぱり稲津は元気!

第48回 稲津町文化祭 秋の祭(彩)典

実行委員会は、「稲津の文化を受け継いでいく一役を担い、以前の文化祭に近づけよう!」と会議や準備を進めて大成功!

天候に恵まれ、人に恵まれ、感染対策を講じながら笑顔いっぱいの文化祭が開催されました。芸能の部160名・展示の部38名・出店11店と、生涯学習発表の場として日頃の成果を発表し、来場者約1,720名は観て聴いて感動し、楽しみました。

文化祭の締めくくりとして恒例の餅投げには、会場にはいっぱいの人ひとり、今も昔もやっぱり餅投げは盛り上がりですね!48件の餅オーナー様のご協力いただき稲津町文化祭をお祝いしました。



投げ餅オーナー様 ご協賛ありがとうございました。35 白とお菓子が文化祭のフィナーレを飾りました。(敬称略)

匿名 伊藤治 稲葉俊光 株式会社西尾建設 稲津フォークダンス同好会 正村京司 小栗正敏 太極拳 寿シスターズ 小木曾幸一 交通安全協会稲津分会 勝股清治 NPO 法人稲津スポーツ・文化クラブ NPO 法人明日の稲津を築くまちづくり推進協議会 三輪田順子 三輪田千枝子 清水亮太 日比野茂雄 安藤昇 JA とうと稲津支店 SMO クラブ 小林秋博 板垣城二 和田孝 後藤修 稲津町区長会 稲津町民生児童委員 大島紀美夫 前川商店 前川美智子 熊澤博隆 瑞浪市役所稲津会 伊藤平和 瑞浪市社会福祉協議会稲津支部 井貝順子 株式会社中山園芸 加納康文 勝股敬 中山征治 山崎道美 有限会社白山 岩島康雄 奥村尚浩 宇佐見美名 IMC 加知俊允 和田さき子 東濃信用金庫稲津支店

3 テーマの文化の光ふたたびは達成できました。出品・出演・出店して下さった皆様、投げ餅オーナー様、実行委員の皆様ありがとうございました。

ii-nuts!!ギャラリー

今回はくつ下と感謝のお手紙を展示予定

飾りカボチャと空飛ぶピーマン

ハロウィンのこの時期に珍しい植物をお借りしたので、かぼちゃと一緒に展示しました。名前は「UFO ピーマン」だそうです。真っ赤な未確認飛行物体?が飛んでいるかのようです。因みにこのピーマンは食べられるそうです。びっくりですね。



11月の稲津さん

農家さんへ転身

加納 康文さん 72歳(中洞)



きなあつ瑞浪出荷者協議会稲津・陶地区部会長として活動してみえます。

ここ3年くらいは会議や活動が新型コロナウイルス流行のため、思うように活動できませんでした。

農家の方の要望や意見を取りまとめ、県の農林事務所や農協事務局を交えた本部会議で話し合います。

年に2回種や苗の販売の時に、肥料の与え方や育て方などの研修会や講習会を開いています。

稲津町文化祭では初めての試みで軽トラ市として出店し、町民の皆さんとも交流が出来良かったです。

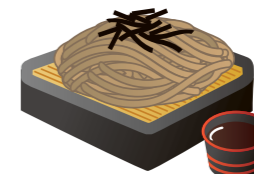
会員も高齢化してきています。きなあつに出荷する品種は1,2種類でもよく、毎日じゃなくても良いです。量も自由でノルマもありません。ぜひ若い方々にも会員になって欲しいです。

公民館短期講座

初めてのそば道場 そば打ち体験

男性にも人気のそば打ち体験が公民館でできます!自分で打ったお蕎麦を家族にオモテナシされてはいかがでしょうか。新蕎麦の香りと味をお楽しみください。男女問わずご参加をお待ちしています。

- ◆期 日: 12月7日(水)
- ◆時 間: 13時~
- ◆場 所: 稲津公民館 調理室
- ◆定 員: 12名(先着順・稲津町民優先)
- ◆参加費: 1,500円(受講料500円 材料費1,000円)
- ◆持ち物: エプロン・頭おおい(三角巾)・手拭きタオル・蕎麦持ち帰り用容器
- ◆申込み: 稲津公民館 ☎68-3201 締切り: 11月18日(金)



人	9月1日現在		10月1日現在		増減
	男	2,070 人	2,072 人	2	
口	女	2,135 人	2,136 人	1	
	計	4,205 人	4,208 人	8	
世帯数		1,724 世帯	1,731 世帯	7	

小 里	不燃ごみ		
		11月16日	11月25日
萩 原		12月14日	12月22日
		11月15日	11月24日
	12月13日	12月21日	

稲津公民館

収穫祭

稲津まちづくり推進協議会の10月の大きなイベントである13回目の「いいなっつ農園収穫祭」が多くの来園者を迎え盛況のうちに幕を閉じることができました。

今年は、1200本の苗を植えました。天候不順のためか例年と比べてさつまいもの収穫量が少なく、文化祭で購入を楽しみにされていた方々への販売ができなかったことに対しお詫び申し上げます。

13年前に2千平方メートルの農地をお借りして、「いいなっつ農園」と命名し、さつまいもを栽培し秋の収穫祭を始めました。当初からの目的は、長寿会の皆さんと稲子連をはじめとする子どもたちとの世代間交流、土と戯れる、さつまいもの苗が育ちさつまいものなることを知っていただくための教育、そして各家庭で秋の味覚を味わっていただく意味も含めて始めました。

ここでさつまいもの苗が育つまでのボランティアの皆さんの活動を紹介させていただきます。

①苗植えを迎えるための防草シート・マルチ張り、②苗植え後概ね2週間早朝の水まき、③真夏の炎天下などを含めた5回程度の草刈り、④さつまいものつるきりなどの収穫祭の準備、⑤収穫祭後田植えまでの期間の畑の作業など多くの過程を経て秋の収穫祭が開催されます。

こうした多くのボランティアの皆さまのご尽力により収穫祭が開催できることも収穫祭の意義を再考していきたい。

(M)